

中部保健所管内 感染症発生動向調査情報

2026/7/6 ~ 2026/7/12

発 令 中 の 注 意 報	県 全 体	〈警報〉	手足口病	〈注意報〉	なし
		警 報	中 部 保 健 所：手足口病 八 重 山 保 健 所：手足口病 南 部 保 健 所：流行性角結膜炎 北 部 保 健 所：手足口病		
		注 意 報	中 部 保 健 所：なし		

レプトスピラ症にご注意を！～水辺のレジャーや農作業での感染対策～

沖縄県の美しい自然は、私たちに多くの恵みをもたらしてくれますが、その一方で注意が必要な感染症も存在します。その一つが「レプトスピラ症」です。今回は、このレプトスピラ症について正しく理解し、ご自身やご家族を感染から守るための方法をご紹介します。

沖縄県とレプトスピラ症

沖縄県はレプトスピラ症の発生が多い地域として知られています。特に、大雨や台風の後には、河川の増水や土壌のぬかるみなど、病原体が生息しやすい環境が広がるため、感染のリスクが高まります。実際に、過去には農作業や、水辺でのレジャー活動が原因で感染したと思われる事例も報告されています。

感染経路

レプトスピラ症は、レプトスピラ属の細菌によって引き起こされる感染症です。この細菌は、ネズミなどの感染した野生動物に接触することや尿によって汚染された土壌や水から感染を起こします。その性質から川遊び、カヌー、釣りなどのレジャー活動や、農作業、土木作業などの際には注意が必要です。

潜伏期間と症状

感染してから症状が現れるまでの潜伏期間は、通常3日～14日程度です。
主な症状は、突然の発熱や筋肉痛など風邪やインフルエンザによく似ています。多くは軽症のまま回復しますが、重症化すると「ワイル病」と呼ばれる黄疸、出血、腎機能障害などを引き起こし、命に関わることもあります。夏場に水辺での活動歴があり、このような症状が出た場合は、決して自己判断せず、速やかに医療機関を受診してください。その際は、いつ、どこで、どのような活動をしたかを医師に伝えることが、早期診断・治療の鍵となります。

④ 予防方法

レプトスピラ症は、少しの注意で予防することができます。
水辺の活動では：皮膚に傷がある場合は、水に入るのを避けましょう。長靴やゴーグル、手袋などを着用し、皮膚の露出を避けることが有効です。河川の増水時や、台風の後には特に注意し、不必要な水辺への立ち入りは控えましょう。
農作業や清掃作業では：防水性の手袋や長靴を着用し、土や水に直接触れないようにしましょう。

まとめ

レプトスピラ症は、沖縄の自然を楽しむ上で知っておくべき重要な感染症です。正しい知識を持ち、適切な予防策を講じることで、感染リスクを大幅に減らすことができます。特に、水辺でのレジャーや作業の際には、感染リスクを意識した行動を心がけましょう。もし、疑わしい症状が出た場合は、迷わず医療機関に相談してください。

■ 感染症の発生動向 1 類～5 類（全数把握）

		県全体	うち中部
1 類	なし	0	0
2 類	結核	9	6
3 類	腸管出血性大腸菌	2	0
4 類	なし	0	0
5 類	侵襲性肺炎球菌感染症	1	0
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	1
	梅毒	3	0
	百日咳	2	2

■ 感染症の定点当たり報告数

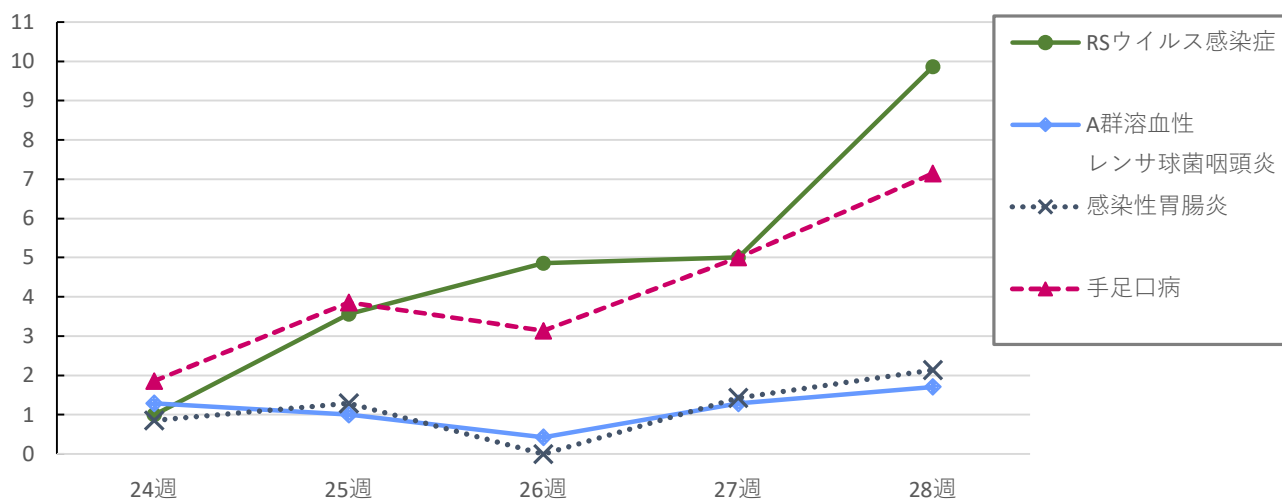
※直近 5 週間で報告された感染症のみ

	24週		25週		26週		27週		28週	
	中部	沖縄県	中部	沖縄県	中部	沖縄県	中部	沖縄県	中部	沖縄県
インフルエンザ	1.23	0.77	0.62	0.43	0.54	0.75	0.69	0.55	0.15	0.61
RSウイルス感染症	1	1.33	3.57	3.67	4.86	4.17	5	4.38	9.86	6.04
咽頭結膜熱	1.86	0.75	1	0.42	0.57	0.33	0.71	0.58	0.57	0.5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.29	0.88	1	0.63	0.43	0.58	1.29	1	1.71	1.21
感染性胃腸炎	0.86	3.38	1.29	4.17	0	3.17	1.43	3.33	2.14	3.38
水痘	0.14	0.13	0.29	0.67	0.14	0.29	0	0.21	0.14	0.13
手足口病	1.86	2.21	3.86	2.88	3.14	4.33	5	4.17	7.14	5.29
伝染性紅斑	0	0	0.14	0.08	0	0	0	0	0	0
突発性発疹	0.29	0.21	1	0.42	0.14	0.33	0.43	0.42	0.29	0.29
ヘルパンギーナ	0.71	1	1	1.5	0.29	1.04	0.86	1.38	1.14	1.63
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0.04	0	0.08
流行性角結膜炎	0	3.44	0	3.44	0.5	3.56	0.5	2.33	0	2.33
細菌性髄膜炎（真菌性含む）	0	0	0.5	0.29	0	0	0	0.14	0	0.14
無菌性髄膜炎	0	0	0	0.29	0	0.14	0	0.29	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0.14	0	0.14	0	0	0	0	0	0
COVID-19	0.08	0.14	0.31	0.23	0.77	0.3	0.69	0.39	0.38	0.48

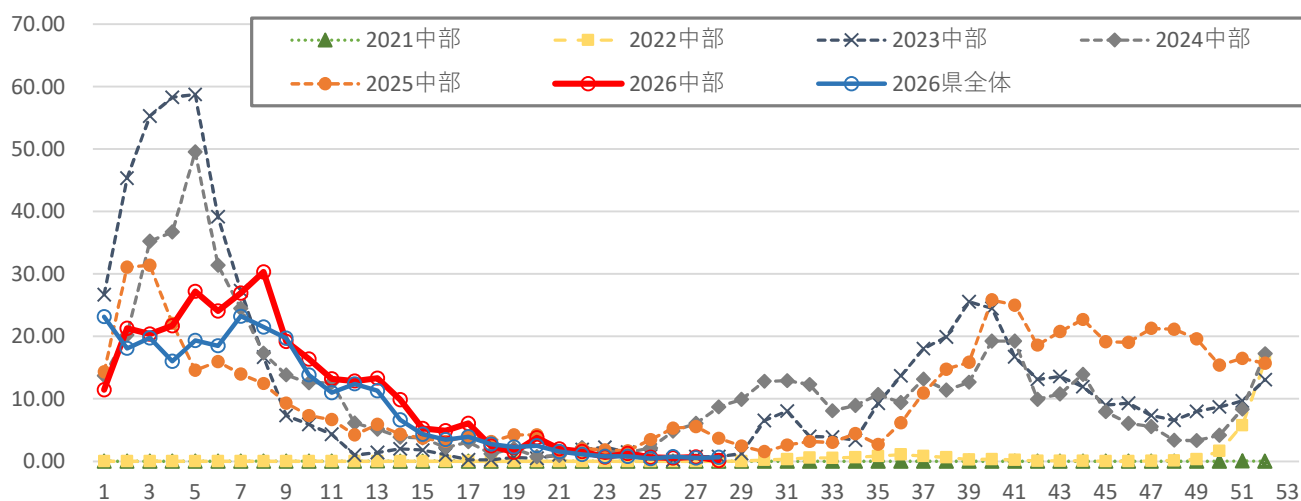
警報

注意報

■ 中部保健所管内の直近5週間の主な感染症の推移（10万人当たり患者数）



■ インフルエンザの過去5年の発生動向



■ 新型コロナウイルス感染症

